ORION

進化したジェットヒーター
JET HEATER
SINCE 1965

取扱説明書

ジェットヒーター用

低温用サーモスタット

●この製品は「産業用」です。取り扱いには十分注意してください。
●この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。
●取扱説明書は必ず保管しておいてください。

03107227010

はじめにお読みください

このたびは、オリオン製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
より安全に、また良好な状態でお使いいただくために、この「取扱説明書」をお読みになり、正しくお使いください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全のため必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、⚠ **危険** ⚠ **警告** ⚠ **注意**に区分して表示してあります。

⚠ **危険** **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重症を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されるもの**

⚠ **警告** **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重症を負う可能性、または火災の可能性が想定されるもの**

⚠ **注意** **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定されるもの**

また、⚠ **注意**の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

・取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
・お使いになっている製品を譲渡されたり、貸与されるときには、新しく所有者となられる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

■図記号について

	⚠記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれているものは、その行為を表します。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれているものは、その行為を表します。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれているものは、その行為を表します 。
重要事項	[　　]記号は、警告・注意以外の重要な事項を示します。

も　く　じ

⚠安全のため必ずお守りください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
各部のなまえ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
使用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
点検のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
資料 ・・7
アフターサービス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
仕様 ・・9

安全のため必ずお守りください

使用上の注意（警告／注意）

⚠警告

	サーモスタットを接続する際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の恐れがあります。
	バーナーカバーやバーナー点検蓋を取り付けるとき、コード等を挟みこまないようにしてください。 感電の恐れがあります。（Ｂタイプ, Ｃタイプの接続コードの場合） **サーモスタットは防滴、防塵構造ではありません。水や塵埃のかからない場所へ設置してください。** 漏電の恐れがあります。
	通電中はサーモスタットのカバーを絶対に外さないでください。 感電の恐れがあります。

⚠注意

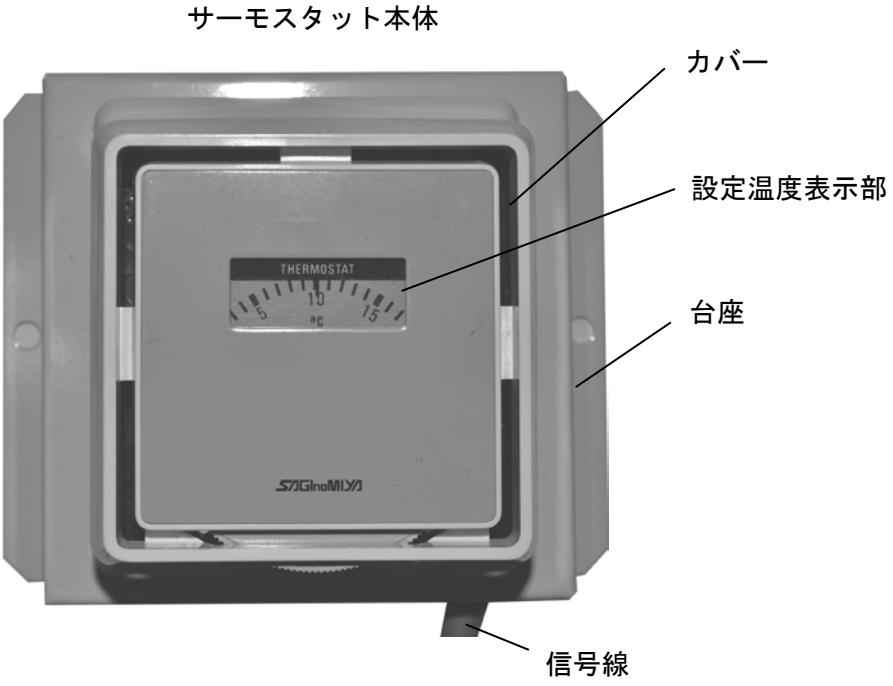
	サーモスタットは丈夫な壁等に固定してください。 落下してけがをする恐れがあります。 **サーモスタットの本体を取り出す際、必ず本体取り付けねじを外してから静かに取り出してください。** 無理な力で引っ張らないでください。壊れる恐れがあります。 **サーモスタットを取り付けて運転すると、自動的に点火・消火を繰り返します。ヒーターを使用しない時は、必ず運転スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。** 火災の原因になります。 **サーモスタットが正しく作動する事を定期的に点検してください。** 予期せぬ温度の低下・上昇の恐れがあります。
	ヒーターの熱風又は赤外線があたる場所に取り付けしないでください。 過熱してサーモスタットの焼損や火災などの原因となります。 **サーモスタットの本体を取り出す際、ダイヤルツマミを持たないでください。** 壊れる恐れがあります。 **サーモスタットは次に示す場所への取付はしないでください。** 誤作動の恐れがあります。 ・家具、積荷等によって室内の循環空気が妨げられる場所 ・窓やドア近くで、隙間風の影響を受ける場所 ・直射日光、または放射熱を受ける場所 ・冷暖房装置から直接の温風、冷風を受ける場所

各部のなまえ

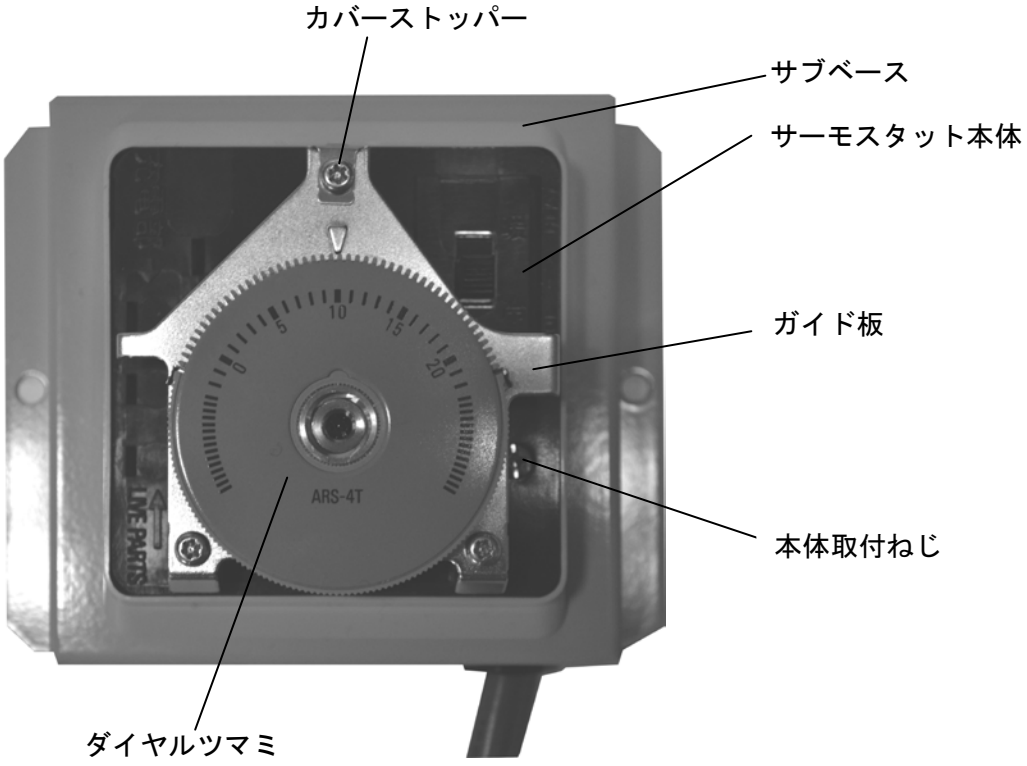
外観／内部

■外観

各部のなまえ



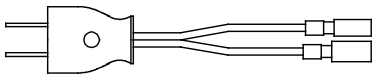
■内部



接続方法

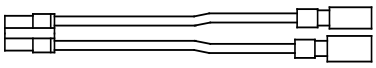
1).接続コードを選ぶ
お使い頂いているヒーターの機種によって､サーモスタット本体とヒーターの間を接続するコードが異なります。同梱されている４種類の接続コードから選んでください。

①Ａタイプの接続コード



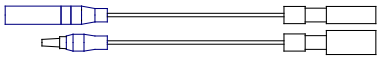
適用機種
HPS80C, HPS80D, HPC80, HP160, HPE150A, HPS250C, HPS250D, HPE250, HPS310D-L, HPS310E-L, HPS310F-L, HPE310-L, HP350-L, HPS310D, HPS310E, HPD36-L, HPS360, HPE370, HPS830, HPS830A, HS270-L, HS290-L, HEA170D, HEA170E. HEA170D-B. HEA170E-B

②Ｂタイプの接続コード



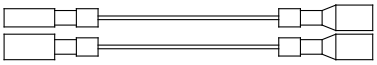
適用機種
HR120C, HR120D, HR220A, HR220A-L, HR330F, HR330G, HR330H, HRS330, HR330D-L, HR330E-L

③Ｃタイプの接続コード



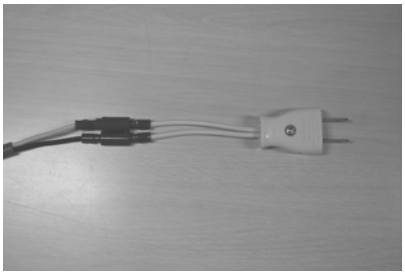
適用機種
HPE80, JH80A

④Ｄタイプの接続コード



適用機種
上記以外の機種（必要に応じてご使用ください）

2).選んだ接続コードのピン端子をサーモスタット本体のピン端子と接続してください。



3).サーモスタットとヒーターを接続してください。
①Ａタイプの接続コードの場合（写真はＨＰＥ３７０の場合）

１.短絡プラグを外す。
スイッチパネルのサーモ接続口に付いている短絡プラグを取りはずす。

２.サーモスタットのプラグを接続口に差し込む。
サーモスタットに取り付けた接続コードのプラグをサーモ接続口へ差し込む。

接続方法

②Ｂタイプの接続コードの場合（写真はＨＲ３３０Ｅ－Ｌの場合）

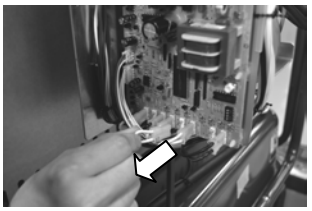
1. バーナーカバーをはずす。
（HR330H, HRS330 の場合はバーナー点検蓋）

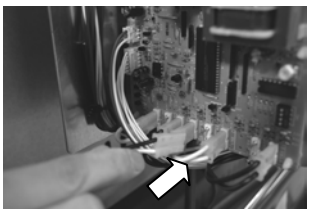
2. 短絡コードをはずす。
バーナーコントローラの「サーモスタット」端子台に接続されている短絡コードを取りはずす。
（HR330H, HRS330 の場合は「タイマ」端子台）

3. サーモスタットに取り付けた接続コードのコネクタを「サーモスタット」端子台へ差し込む。
（HR330H, HRS330 の場合は「タイマ」端子台）

4. バーナーボックスカバーを取り付ける。
（HR330H, HRS330 の場合はバーナー点検蓋）

ネジをゆるめる

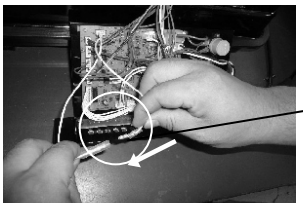




③Ｃタイプの接続コードの場合

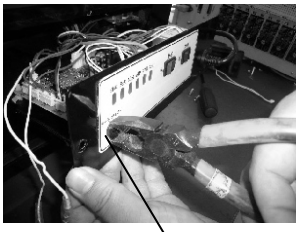
1. コントロールボックスを開ける。

2. バーナコントローラの「サーモスタット」端子台に接続されているサーモ端子の接続部を外す。



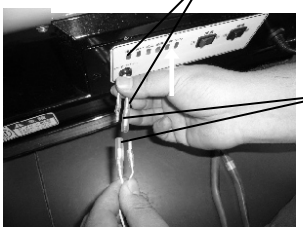
サーモ端子の接続部を外す

3. コードブッシュをコントロールボックスからペンチ等で外す。



コードブッシュ

4. サーモ端子をコードブッシュではさみ込み、コードブッシュを元の位置に取り付ける。



5. サーモスタットに取り付けた接続コードをサーモ端子へ差し込む。

4). サーモスタット本体を設置してください。
温度調節したい場所に設置してください。

⚠ 注意

●ヒーターの熱風又は赤外線があたる場所に取付しないでください。加熱してサーモスタットの焼損や火災などの原因となります。

使い方

運転方法

運転方法

1. サーモスタットのダイヤルツマミを回し、調節したい温度に合せてください。
2. ヒーターの運転スイッチを「入」にしてください。ヒーターが自動的に点火・消火を繰り返します。

⚠ 注意

●サーモスタットを取付けて運転すると、自動的に点火・消火を繰り返します。ヒーターを使用しない時は、必ず運転スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。

重要事項

●設置状態や周囲環境、使用条件等により、温度設定値と希望する温度に差があることがあります。必ず試運転を行い、ヒーターおよびサーモスタットの設置場所やサーモスタットの設定温度等、再調整を実施してください。
●点火・消火の頻度が多い場合（燃焼時間 5 分程度）は、煤の付着や著しい寿命低下、故障等の原因になります。

点検のしかた

１ヶ月に１回以上

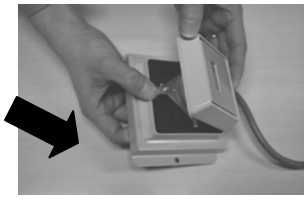
１ヶ月に１回以上

1. 動作の確認
　１ヶ月に１回以上、サーモスタットのダイヤルツマミを回し、ヒーターが点火・消火する事を確認してください。
　周囲温度がサーモスタット設定温度範囲外の場合は動作の確認ができません。設定温度範囲内の時に実施してください。

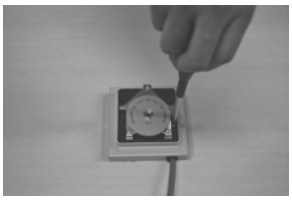
資料

信号線の取り出し方向を変更する場合

1. 信号線の取り出し方向を変更する場合
　①カバーストッパーを矢印の方向に押し、カバーを外してください。

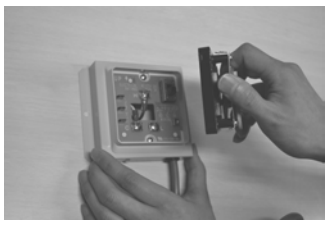


　②サーモスタット本体の取り付けねじ(M3)を完全に緩めてください。

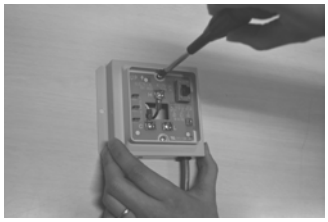


資料

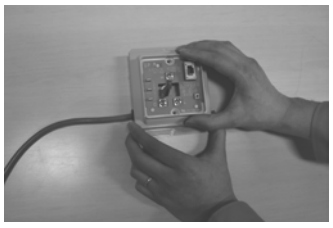
③ガイド板を持ってサーモスタット本体を引っ張り出してください。



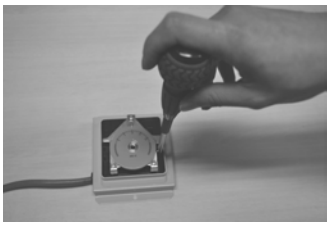
④サブベースを固定しているねじ（2 本）を外してください。



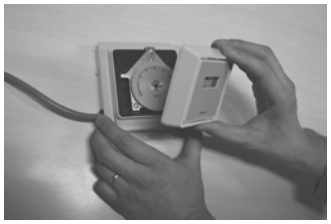
⑤信号線の取り出し方向に合わせて台座を回転し、④で外したねじを締めてください。
（写真は左方向に信号線を出す）



⑥サーモスタット本体を取り付け、取り付けねじを締めてください。



⑦カバーを取り付けてください。



アフターサービス

■ アフターサービスの依頼

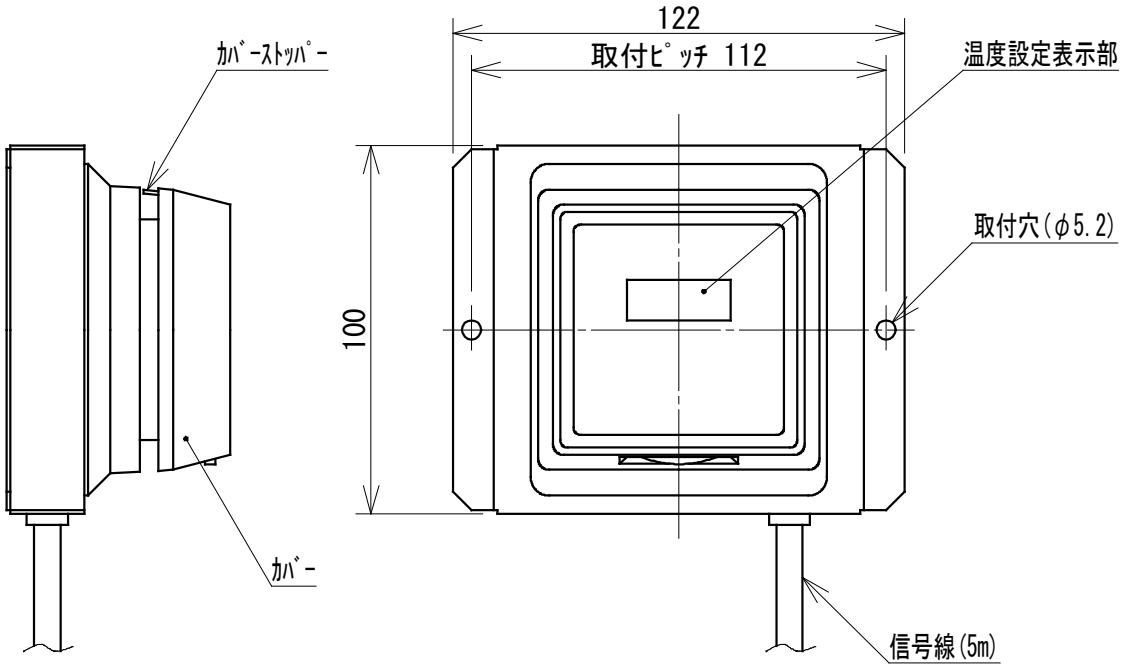
・ 点検、修理をお申しつけのときは、次の事項を、お買い上げの販売店にお知らせください。
①製品名　②現象（できるだけ詳しく）　③住所、電話番号

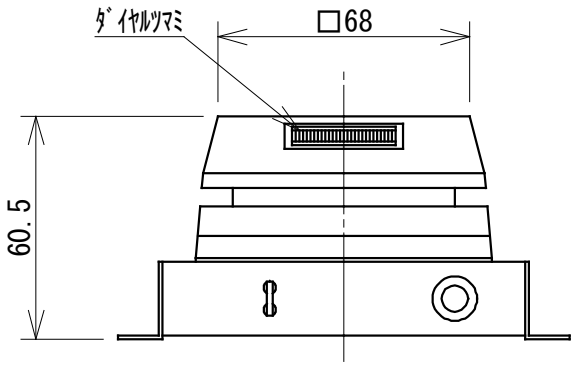
仕様

■仕様表

品名	低温用サーモスタット	
設定温度範囲	10℃～30℃	0℃～20℃
品番	03107226010	03107226020
使用サーモスタット	ARS-C130Q18	ARS-C120Q17
入切温度差	1.5±1℃	
本体周囲温度	-20℃～50℃	

■外形寸法図





メモ

オリオン機械株式会社

http : // www.orionkikai.co.jp

サービスに関するお問い合わせは

CSセンター TEL 026-245-1263　FAX 026-245-5358
〒382-8502　長野県須坂市大字幸高２４６
E-mail : sijo@orionkikai.co.jp

●北海道地区統括	北海道オリオン株式会社	TEL 011-865-3666
●東北地区統括	東北オリオン株式会社	TEL 022-284-0691
●北関東地区統括	関東オリオン株式会社	TEL 0276-46-7678
●南関東地区統括	東日本オリオン株式会社	TEL 045-934-7011
●甲信越地区統括	東日本オリオン株式会社	TEL 026-248-2428
●東海･北陸地区統括	中部オリオン株式会社	TEL 0586-76-1217
●近畿･中四国地区統括	関西オリオン株式会社	TEL 06-6305-1414
●九州地区統括	西日本オリオン株式会社	TEL 092-477-8480

本社・工場　〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
更埴工場　〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291
千歳工場　〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買いあげ日		製造番号	
販売店名		店名 電話（　　）　　－	

K No.0308 2013.10.1 C TG TH